

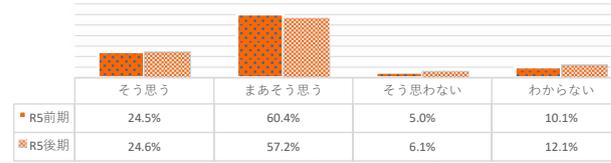
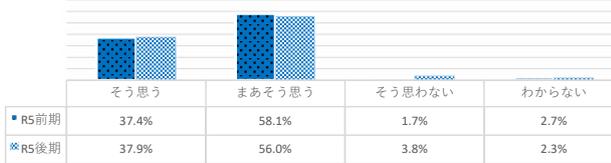
# 令和5年度学校評価アンケート（後期）

生徒回答率93.3%

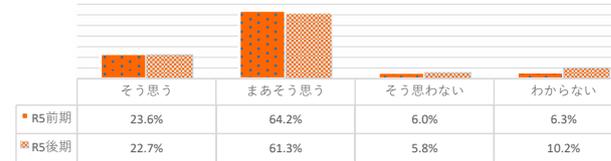
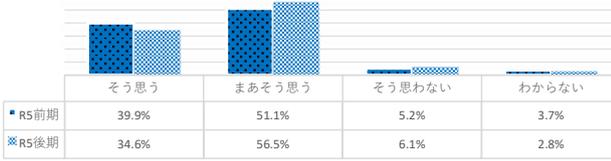
## A「目指す学校像」についての質問

保護者回答率81.3%

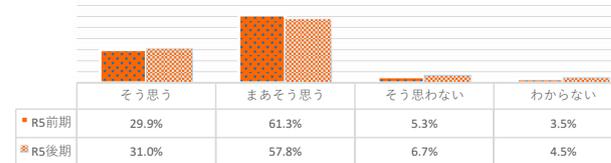
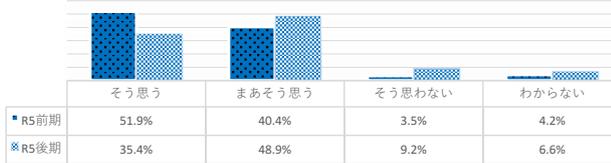
Q1) 本校は、歌声がさかんで、あいさつが行きかう学校だと思いますか。



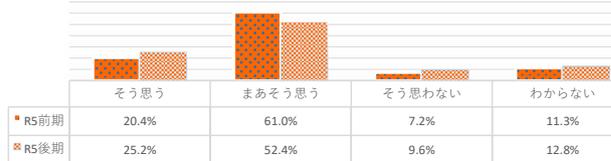
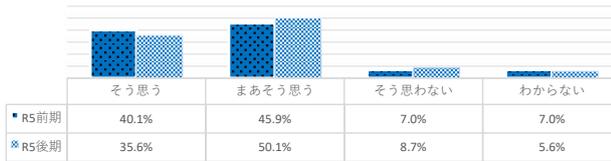
Q2) 本校は、生徒の意欲・活力を高める学校行事を実施している学校だと思いますか。



Q3) 本校は、家庭・地域へ適切に情報を発信している学校だと思いますか。



Q4) 本校は、生徒の考えに耳を傾けている学校だと思いますか。



### A「目指す学校像」について

「目指す学校像」のQ1～3の項目については、肯定的(そう思う・まあそう思う)な回答が生徒、保護者ともに80%を超える結果で一定の評価を得ていると考えます。生徒回答では、Q1「歌声がさかんで、あいさつが行きかう学校」が93.8%で一番高い評価でした。保護者の回答では、Q3「家庭・地域へ適切に情報を発信している学校」が88.8%で一番高い評価でした。生徒、保護者が共通して高い評価の項目は、Q2「意欲・活力を高める学校行事を実施している学校」でした。学校行事については、今年度の取り組みを踏まえ、生徒の協調性や協同性を高めていけるよう計画的に進めていきたいと考えています。また、保護者の方から一定の評価をいただいた「情報発信」についても、学校だよりやホームページ等を定期的に発信し、学校開放日や学校行事、保護者面談等で家庭・地域に開かれた学校づくりを目指していきます。

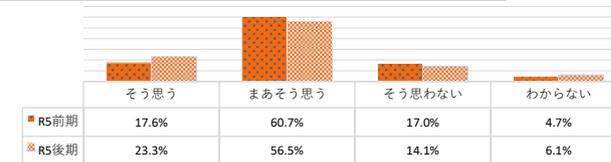
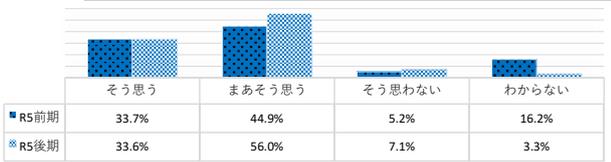
▲Q4「生徒の考えに耳を傾ける学校」については、肯定的な回答が生徒85.7%、保護者77.6%と他の項目に比べ低い結果(前期同様)でした。次年度に向けて、生徒との関わりや相談窓口の周知、定期的な教育相談を充実させ改善に向けて学校体制で取り組んでいきます。

生徒回答

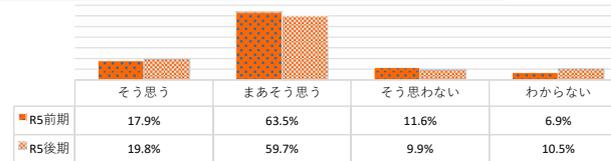
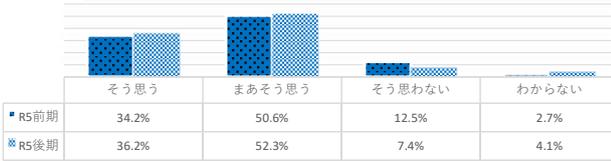
## B「目指す生徒像」についての質問

保護者回答

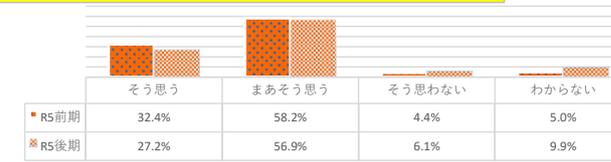
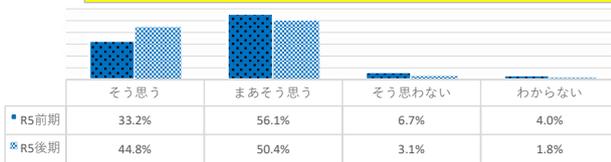
Q5) あなたは、学校生活に意欲を持って主体的に学習に取り組んでいると思いますか。



Q6) あなたは、的確に判断し、自分の行動に責任を持つことができていると思いますか。

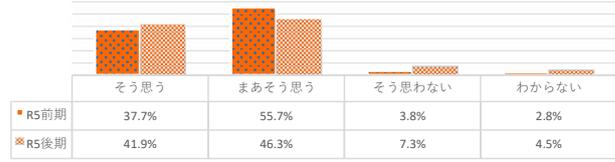
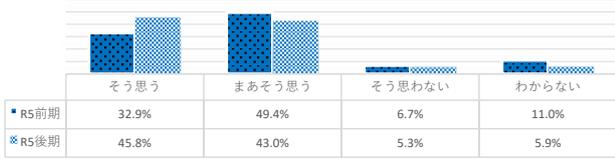


Q7) あなたは、自分や仲間のそれぞれの考えを大切にし、助け合って生活していると思いますか。



# 令和5年度学校評価アンケート（後期）

Q8) あなたは、心身が健康で、元気な状態だと思いますか。



## B「目指す生徒像」について

全ての項目で生徒自身が思う肯定的な回答(そう思う・まあそう思う)は、85%を越える結果でした。保護者については、肯定的な回答(そう思う・まあそう思う)がほぼ80%を越える結果でした。後期も前期同様に、Q7「自分や仲間のそれぞれの考えを大切にし、助け合って生活している」の肯定的(そう思う・まあそう思う)な回答が生徒(95.1%)、保護者(84%)と高い評価でした。これについては、次年度においても学校生活の中で、協働的な学び合いや体験的な活動を取り入れ、より良い人間関係づくりを身につけていける学びの場をつくっていきます。

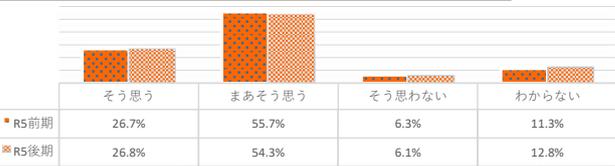
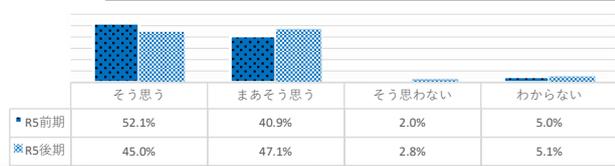
▲Q6「生徒は、的確に判断し、自分の行動に責任をもつことができている」では、肯定的な回答が生徒87.7%、保護者79.5%で他の項目に比べ低い結果でした。学校経営方針の中でも「自主・自立」(自分で考え行動できる生徒の育成)を重点項目に掲げています。変化の激しい社会の中で、生徒自身が成功体験や失敗を重ね成長していくことが必要と考えます。中学校生活の3年間で、自分で考え行動する場面を与え、自身で克服していく力を身につけていけるよう指導していきます。

## 生徒回答

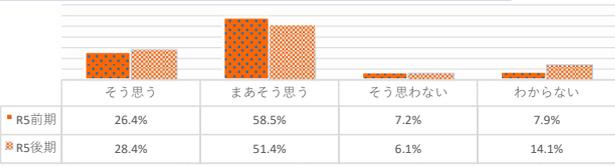
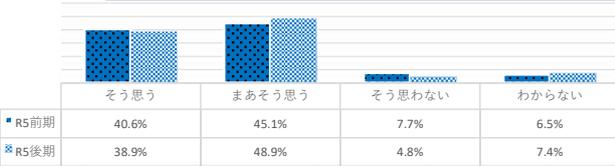
## C「目指す教師像」についての質問

## 保護者回答

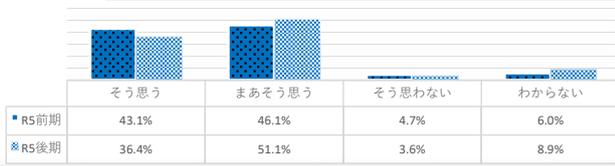
Q9) 本校の先生は、わかりやすく丁寧に教え、授業に熱心な教師だと思いますか。



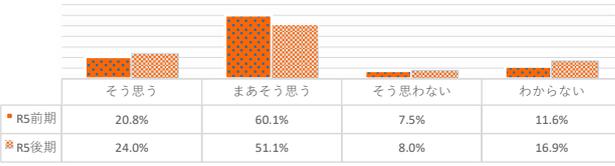
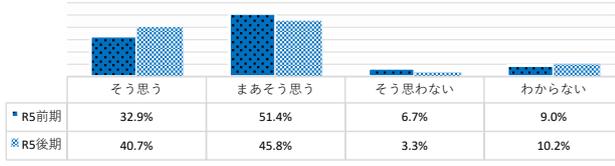
Q10) 本校の先生は、それぞれの生徒の良さを見つけ、認めることができる教師だと思いますか。



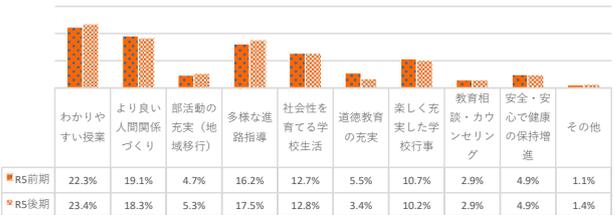
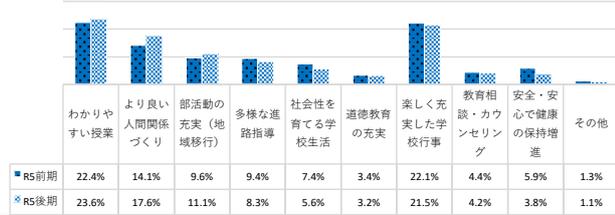
Q11) 本校の先生は、生徒と考えをともにし、率先して行動していると思いますか。



Q12) 本校の先生は、チームワーク良く、団結している教師だと思いますか。



Q13) 学校に期待することは何ですか。(3つ以内で☑をつけてください)



## C「目指す教師像」について

全ての項目で生徒の肯定的(そう思う・まあそう思う)な回答が85%を越える結果でした。保護者については、約75%~80%の結果でした。

生徒、保護者ともに、前期同様Q9「わかりやすく丁寧に教え、授業に熱心ですか」の項目(生徒92.1%、保護者81.1%)でした。学校生活の中で、授業の充実を第一に考えています。学力向上に向けて基礎的、基本的な知識・機能の定着とわかる喜びを体得させることで学校生活の充実につなげていこうと考えています。次年度も授業改善に力を入れて取り組んでいきます。

▲生徒、保護者ともに前期同様に、回答Q12「本校の教職員は、チームワーク良く、団結している教師だと思いますか」の肯定的(そう思う・まあそう思う)な回答(生徒86.5%、保護者75%)と低い結果でした。次年度に向けても真摯に受け止め、情報を共有して学校体制で学習指導、生徒指導に取り組み、職員の力量を高めていきます。

Q13学校に期待すること  
 【生徒】1位:わかりやすい授業、2位:楽しく充実した学校行事、3位:生徒間のより良い人間関係  
 【保護者】1位:わかりやすい授業、2位:生徒間のより良い人間関係、3位:一人一人の実態に応じた多様な進路指導でした。  
 ※順位については、生徒、保護者ともに前期と同様でした。



# 令和5年度 学校評価

※ 保護者による評価 (A: そう思う, B: まあそう思う, C: そう思わない, D: わからない)

※ 教職員による評価 (4=十分達成・とても良い, 3=どちらかといえば達成・だいたい良い, 2=どちらかといえば未達成・あまり良くない, 1=未達成・良くない)

## 四街道市立千代田中学校

	自己評価の結果	学校関係者評価	次年度の努力点
学校経営	<p>【保護者・生徒による評価】※肯定的評価の割合(保護者・生徒の順)。</p> <p>①本校は、歌声がさかんで、挨拶が行きかう学校である。 83%・95%</p> <p>②本校は、生徒の意欲・活力を高める学校行事を実施している学校である。 86%・91%</p> <p>③本校は、家庭・地域へ適切に情報を発信している学校である。 90%・88%</p> <p>④本校は、生徒の考えに耳を傾けている学校である。 80%・86%</p> <p>【教職員による評価】※数値(4段階評価)は今年度末評価の平均( )は昨年度。</p> <p>①目標が明確化され、機能的・効果的に活動している。 3.3(3.0)</p> <p>②小中一貫教育を生かした系統的・継続的な学習指導ができています。 2.7(2.9)</p> <p>③ねらいのある工夫した教育活動の実践ができています。 3.3(3.3)</p> <p>【考察】</p> <p>学校経営に対する評価は、保護者、生徒ともに肯定的な評価が8割を超える結果であった。保護者の評価として『家庭・地域へ適切に情報を発信している学校である』については、90%と高い評価を得ている。これについては、マチコメールを有効に活用して、学校だよりや各行事等において情報の発信に努めた成果と考える。『生徒の意欲・活力を高める学校行事を実施している学校である。』においても保護者、生徒ともに高い評価を得ている。次年度においても、生徒の協調性、協同性を高めていけるよう計画的に進めていきたい。</p>	<p>○目指す学校像については、今年度も生徒、保護者とも概ね肯定的な評価で理解がなされていると考えて良い。全体的に教職員の共通理解が図られていると感じる。</p> <p>○小中一貫教育の進展が今ひとつわからないところではあるが、特別支援教育において小中学校間の交流が図られており今後も継続してもらいたい。</p> <p>○授業参観を行った際は、タブレットを活用し、とても落ち着いて取り組んでいる様子が全体で見られた。また、学校評価の中で、子供たち自身が「自分や仲間のそれぞれの考えを大切にし、助け合って生活する」の評価が非常に高く大変良い傾向である。今後は、「自らの確信に判断し、自分の行動に責任を持てる」生徒の育成に向けて適切な指導を行ってほしい。</p> <p>○体育祭、合唱祭、予備会等の学校行事では、生徒の取り組みの意欲やまとまりを感じ、先生方の指導が行き届いている。</p>	<p>○<b>学校教育目標の具現化</b></p> <p>次年度においても、教育活動を積極的に保護者・地域に広報・公開していく。教育活動の目的及び成果等を丁寧に伝え、理解と協力を求めていく。</p> <p>○<b>PDCAサイクルを重視した教育実践</b></p> <p>教育課程を実施していく上で、PDCAサイクルの視点で教育活動の見直しを図っていく。特に、学校の課題解決に向けて、計画(P: 目的の明確化)、教育実践(D: 目的を踏まえた充実した実践)評価(C: 次につながる評価)、改善(A: 実践を見直し、より良い取組を目指す)を図っていく。</p> <p>○<b>チーム千代田中学校の充実</b></p> <p>学校経営方針の重点目標を明確にし、保護者・地域と連携しながら、教育活動の充実を目指す。また、次年度においても引き続き、教職員一人一人が学校運営に参画するという自覚を高め、職員集団の資質を高めていく。</p>
学習指導	<p>【保護者・生徒による評価】※肯定的評価の割合(保護者・生徒の順)。</p> <p>①生徒は、意欲を持って主体的に学習している。 79%・84%</p> <p>②本校の教師は、わかりやすく教え、教科指導に熱心である。 82%・93%</p> <p>③本校の教師は、生徒と考えをともにし、率先して動いている。 79%・88%</p> <p>【教職員による評価】※数値(4段階評価)は今年度末評価の平均( )は昨年度。</p> <p>①「わかる授業」「魅力ある授業」を目指し、授業改善を意識している。 3.2(3.2)</p> <p>② 個に応じたきめ細やかな指導・支援が行われている。 3.5(3.4)</p> <p>【考察】</p> <p>学習指導については、保護者と生徒ともにほぼ8割を超える肯定的な評価を得ている。特に、『本校の教師は、わかりやすく教え、教科指導に熱心である』の評価(保護者82%、生徒93%)が、高い結果であった。次年度においても、『わかる授業』を目指し、授業力の向上と家庭での学習(家庭学習)の定着を図り、各教科の基礎的・基本的な学習内容を身につけさせていけるよう取り組んでいく。</p>	<p>○生徒が主体的に学習に取り組むためには子供たちの自覚も必要だが、「わかりやすい授業」が必須である。学校内外での授業力の向上に努め、基礎的・基本的な学力の定着を図ってもらいたい。</p> <p>○校内教育支援センター『あすなる』が今年度より開設され不登校生徒等への学習支援が以前に比べ確保できるようになったことを知り、今後も継続してもらいたい。</p> <p>○授業参観をした際は、どのクラスも落ち着いて授業に取り組んでおり、タブレットを活用した学習指導や板書も丁寧で、きちんとした授業がなされている。</p>	<p>○<b>教員の授業力の向上</b></p> <p>各教科毎に相互授業参観を定期的実施し、職員の授業力を向上させる。校内授業研修を行い、外部講師からの指導・助言を参考にして、指導方法の工夫・改善に努め、日々の授業を充実させる。</p> <p>○<b>ICT教育の充実</b></p> <p>『個別最適な学び』の充実に向けて、タブレット端末を活用して探究的な学習を充実させていけるよう指導していく。</p> <p>○<b>家庭学習の習慣化</b></p> <p>家庭学習の習慣化に向けて、『家庭学習リーフレット』を活用し自主学習の大切さを指導していく。学校・学年だより等で家庭と連携して取り組む。</p>
生徒指導	<p>【保護者・生徒による評価】※肯定的評価の割合(保護者・生徒の順)。</p> <p>①生徒は、学校生活に意欲を持って主体的に学習に取り組んでいる。 79%・84%</p> <p>②生徒は、的確に判断し、自分の行動に責任を持つことができています。 80%・87%</p> <p>③生徒は、自分や仲間のそれぞれの考えを大切にし、助け合って生活している。 87%・92%</p> <p>④生徒は、心身が健康で、元気な状態だと思いますか。 91%・86%</p> <p>⑤本校の教師は、生徒のよさを見つめ、認めることができます。 82%・87%</p> <p>【教職員による評価】※数値(4段階評価)は今年度末評価の平均( )は昨年度。</p> <p>①職員が共通理解のもと、指導ができています。 3.4(3.2)</p> <p>②生徒の心身の健康増進と体力向上を図るための指導ができています。 3.3(3.0)</p> <p>③「いじめ」防止に向けた組織的な取組ができています。 3.4(3.2)</p> <p>【考察】</p> <p>生徒指導においては、保護者、生徒ともにほぼ8割を超える肯定的な評価を得ている。保護者からの要望で、きめ細やかな指導について要望があった。今後も生徒指導の充実に向けて、初期の対応を丁寧に行い、保護者と連携をとりながら、安心・安全な学校生活の実現を図っていく。そのためにも、教職員の共通理解のもと組織的な対応・指導を学校体制で行っていく。</p>	<p>○保護者が学校に期待することは、学校が落ち着いていることである。生徒達も「学校が楽しく仲間といることがうれしい」と受け止めてくれることだと思う。生徒指導の根幹は、生徒一人一人にとってわかりやすい授業展開の工夫をお願している。</p> <p>○生徒が相談できる関係、生徒の良さをわかってくれる教師の存在は、生徒が安心して学校生活を送る上で支えになっている。</p> <p>○学習や仲間関係等、自分で考え行動できるよう子供たち一人一人に支援していただきたい。</p> <p>○「生徒の良さを見つけ、認めることができる」の項目についての評価は、保護者、生徒ともに8割を超える肯定的な評価を得ているが、他の項目に比べると低い結果である。日常の子どもの変化を見逃さず、適切に対応して、子供たちが安心して学校生活を送れるよう努めてもらいたい。</p>	<p>○<b>一人一人にきめ細かく継続的な生徒指導</b></p> <p>引き続き、生徒とのかみきりも大切にし、定期的な教育相談・アンケート等を実施して生徒の把握に努めていく。一人一人の生徒が、自己肯定感を高められるよう生徒指導の充実を図る。SCや外部機関と積極的に連携し、解決に向けて取り組んでいく。</p> <p>○<b>いじめ撲滅と学校不適応生徒への対応</b></p> <p>「千代田中学校いじめ防止基本方針」に基づき、学校体制で組織的に対応していく。いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努め、初期の対応を丁寧に行っていく。学校不適応生徒については、家庭と連携しながら、校内教育支援センター『あすなる教室』やスクールカウンセラーの活用、学級担任、養護教諭、管理職等を中心に学校体制で対応する。</p> <p>○<b>特別支援教育の充実</b></p> <p>特別支援コーディネーターを中心とした、校内支援体制を確立し、特別配慮や支援を必要とする生徒への理解と、支援方法について共通理解を図っていく。また、保護者との連携を密にする。</p>
学校全般	<p>【保護者・生徒による評価】</p> <p>①本校は、家庭・地域へ適切に情報を発信している学校である。 90%・88%</p> <p>②本校の教師は、チームワーク良く、団結している教師である。 78%・85%</p> <p>【教職員による評価】</p> <p>①PTA・地域と連携・協力し、教育活動の充実が図られている。 3.3(3.1)</p> <p>②保護者・地域へ情報発信をし、信頼される学校づくりに努めている 3.5(3.4)</p> <p>【考察】</p> <p>学校評価の結果からも地域・保護者の協力を得ながら、学校運営ができていますと考える。次年度においても、家庭・地域に向けて情報を発信し地域に開かれた学校運営に努めていく。</p>	<p>○学校だよりは、今の学校の情報が非常にわかりやすく伝えられており、学校を訪問する機会の少ない保護者や地域住民からすると身近に感じられる。</p> <p>○生徒達は、登下校や部活動の行き帰りなど元気の良い挨拶ができ感じている。今後は、「地域の力」を頼りながら地域から愛される千代田中を目指してほしい。</p> <p>○北棟校舎も老朽化している。来年度、外壁工事と教室の改修工事が予定されると同った。子供たちが不自由なく生活できる環境を整えてもらいたい。特別教室のエアコン設置を強く望む。</p>	<p>○<b>地域に開かれた教育活動やボランティア活動の推進</b></p> <p>子供たちが、地域社会の一員として、地域への帰属意識を持てるように、今後は、「地域ボランティア」(地域への生徒派遣)を継続して行っていく。また、学校と地域の負担を最小限に、お互いが助け合える関係の強化を図る。次年度においても、保護者、地域へ情報を発信し、学校と地域が連携・協働していく体制の構築を図っていく。</p>